

府本小149

府本小学校だより
第7号(R5.7.14)

「挑戦！えがおで
さらに一歩前進」

文責：校長 右田尚久

3年生の本物体験



3年生は、7月6日（木）に山崎地区協議会会長様と前田府本上区長様のご指導のもと、学校から徒歩10分のところにある畑をお借りして、「大豆作り」に取りかかりました。昨年度も現在の4年生が中庭の横で栽培し、収穫までの体験学習を行いました。今年の3年生は、場所を変えて育てます。6日は「播種」を行いました。子供たちは、初めての経験で、説明をしっかりと聞いて元気の良い芽が出るように一粒一粒丁寧に大豆を土の中に埋めていきました。学級の花壇にも少し植えて、成長を教室からでも観察できるようにしています。1週間が経ち、だいぶん芽も出てきました。その様子を本日も見に行きました。今後の成長が楽しみです。

山崎様、前田様、今後のご指導よろしくお願ひします。



～授業参観～



7月7日（金）に授業参観がありました。どの学年も「人権教育」の教材で、1年生が「ぼ



くうれしかったよ」2年生が「『いただきます』ってなに」3年生が「もっとみんなとなかよくしたいです」4年生が「わたしは負けない」5年生が「差別は必ずなくせる」6年生が「『いなか』といわれることに慣れるって・・・？」という題材を使っ



ての授業でした。お子様の様子はいかがだったでしょうか。参観された方々も人権について考える機会になったと思います。また、自分の考えを発表したり、シートに書き込んだりしている子供の姿に成長を感じら

れたことだろうと思います。平日にもかかわらず多くの方に参観していただきありがとうございます。4, 5, 6年生は、学校で学んだ様々な人権教育を通して考えたことや感じたことをまとめ、12月初めの『荒尾市人権フェスティバル』で発表する予定です。

水泳大会



プール開きからちょうど1ヶ月。本年度身に付けた水泳の技能の成果を試し、発表する水泳大会が7月13日（木）に行われました。1年生は、大きなプールにも慣れ、顔を付けてもぐったりバタ足をして泳いだり、小学生らしいプールの楽しみ方を覚えました。2年生以上は、昨年度の泳ぎ方よりひとまわり力強くなっていました。子供たちや保護者の方の声援に後押しされて新記録を出した子供も多かったようです。高学年の泳ぎはさすがでした。下学年のお手本

になりました。もう少し授業がある学年もあります。本年度の仕上げを頑張りましょう。平日にもかかわらず、多くの応援ありがとうございました。

「ぼくのスカート」

文・絵 ピーター・ブラウン 訳・監修 日高庸晴



この本は、校長会の研修会で紹介された本です。とてもわかりやすく、考えさせられる絵本です。今、校長室の前の入口（ろうか）に誰でも手にして読めるように置いています。2～3分で終わる絵本です。

「人は違って当たり前」ということを感じてくれると嬉しいです。訳・監修の日高庸晴氏は、こう言っています。

スカートをまとったブレットのその姿を見た両親はとても嬉しそうで、笑顔に満ちあふれていました。好きなものを好きと正直に堂々と言えることや誰に遠慮することもなく自分の好きな装いができる社会はとても素晴らしいものです。人と少し違うことで、いじめやバッシングの対象となることがあります。人は違うことが当たり前であり、その違いこそが何ものにも代えがたい大切な個性です。それぞれの個性を大切にするためにみんなでできることは何でしょうか……。

ぜひ手に取って読んでください。